

学校評価 経年比較 (R1 R2) 保護者アンケート

令和 3 年 4 月 2 5 日

- ・ 評価については以下の A ～ D の 4 段階で回答
- ・ 学校としては、「A」と「B」を肯定的評価と捉える。

【評価】 A：そう思う B：大体そう思う C：あまりそう思わない D：そう思わない

▲ 8 ポイント以上下がった項目

(1) 学校運営、地域との連携

|                                             | R1 |    |    | R2 |    |    |
|---------------------------------------------|----|----|----|----|----|----|
|                                             | A  | B  | 計  | A  | B  | 計  |
| 1 学校は教育目標や運営方針をわかりやすく家庭や地域に伝えている。           | 16 | 60 | 76 | 16 | 63 | 79 |
| 2 学校は保護者や地域の期待に応えようと努力している。                 | 18 | 61 | 79 | 16 | 65 | 81 |
| 3 学校での子どもの様子がわかる情報が、学年便り等で提供されている。          | 28 | 49 | 77 | 23 | 55 | 78 |
| 4 学校や P T A の行事内容は概ね満足できる。(授業参観・バザー・保護者会 等) | 18 | 60 | 78 | 19 | 55 | 74 |
| 5 保護者会や面談等の期間・日程・回数は適当である。                  | 25 | 60 | 85 | 24 | 58 | 82 |
| 6 学校は保護者からの連絡・相談等に誠実に対応している。                | 22 | 60 | 82 | 31 | 54 | 85 |

- ・ 全ての項目で肯定的評価 (A + B) は約 8 0 % の評価

今後は、B 評価を含む肯定的評価の割合がさらに増加するように、ホームページ等を活用しながら学校からの情報発信に努める。

引き続き保護者や地域の要望やニーズに応え、信頼される学校を目指していく。

(2) 学習について

|                                        |    |    |    |    |    |    |
|----------------------------------------|----|----|----|----|----|----|
| 1 教師は教え方を工夫しており、子どもの学習への取組や学力は概ね満足できる。 | 16 | 62 | 78 | 16 | 58 | 74 |
| 2 子どもは、教科の基礎・基本が概ね身についている。             | 14 | 48 | 62 | 13 | 41 | 54 |
| 3 教師は子どものニーズに合った、個に応じた指導をしている。         | 12 | 53 | 65 | 10 | 53 | 63 |
| 4 子どもの学習への取組が成果として評価に表れている。            | 15 | 55 | 70 | 14 | 48 | 62 |
| 5 子どもは家庭学習の習慣が身についている。                 | 21 | 37 | 58 | 17 | 32 | 49 |
| 6 子どもは読書の習慣が身についている。                   | 16 | 27 | 43 | 14 | 21 | 35 |

- ・ 学習については、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得のため、「帰りの学習」を毎日 1 0 分間実施。週末はテストの実施。

・ 読書週間は、毎朝 1 0 分間の読書を行っている。継続して取り組み、自宅でも習慣づけられるようにする。

・ 家庭学習も、各教科の予習復習を含め、家庭との協力を仰ぎながら、継続的に実施できよう取り組んでいく。

(3) 生活指導・支援について

|                                       |    |    |    |    |    |    |
|---------------------------------------|----|----|----|----|----|----|
| 1 学校は子どもたちの「人間関係作り」に努力している。           | 22 | 57 | 79 | 17 | 60 | 77 |
| 2 子どもはいじめを許さないという意識をもっている。            | 40 | 50 | 90 | 38 | 49 | 87 |
| 3 学校・教師は子どもの悩みや相談に適切に対応している。          | 23 | 54 | 77 | 18 | 56 | 74 |
| 4 学校・教師の子どもへの生活指導(時間・言葉遣い・服装等)は適切である。 | 24 | 60 | 84 | 20 | 60 | 80 |
| 5 子どもと担任・学年職員との人間関係は良好である。            | 34 | 51 | 85 | 35 | 48 | 83 |
| 6 子どもは学校のきまりや約束を守ろうとしている。             | 42 | 49 | 91 | 41 | 43 | 84 |

- ・ 肯定的評価。今後も対話や生活記録ノートを通して、生徒との良好な人間関係の築いていく。

・ 項目 6 では、大多数の方から肯定的評価。生徒が落ち着いて生活しているため、教師もスムーズに教育活動を展開することができている。今後も生徒の自律心を育成し、安全・安心な学校づくりに全力で取り組んでいく。

（４）部活動・行事・特別活動について

|   |                                              |    |    |           |    |    |           |   |
|---|----------------------------------------------|----|----|-----------|----|----|-----------|---|
| 1 | 子どもは部活動に意欲的に参加している。                          | 57 | 31 | <b>88</b> | 53 | 26 | <b>79</b> | ▲ |
| 2 | 子どもは学校行事や旅行的行事に楽しんで参加している。                   | 61 | 30 | <b>91</b> | 51 | 34 | <b>85</b> |   |
| 3 | 学校行事（体育祭や文化祭）に満足できる。                         | 47 | 40 | <b>87</b> | 29 | 50 | <b>79</b> | ▲ |
| 4 | 子どもはあいさつがよくできる。                              | 33 | 47 | <b>80</b> | 30 | 48 | <b>78</b> |   |
| 5 | 子どもは道徳的な考えやマナー、ルールを守って生活している。                | 34 | 53 | <b>87</b> | 29 | 57 | <b>86</b> |   |
| 6 | 子どもは将来の夢（目標）をもち、進路を考えている。                    | 15 | 44 | <b>59</b> | 16 | 36 | <b>52</b> |   |
| 7 | キャリア教育（職場体験、あじさい祭りへの参加、人・道セミナー等）は子どもの将来に役立つ。 | 34 | 49 | <b>83</b> | 33 | 52 | <b>85</b> |   |

・ほとんどの項目で８０％を超える肯定的評価。生徒アンケートでも部活動、学校行事、旅行的行事に積極的に楽しく参加していると回答した生徒が多く見られた。

・項目４のあいさつは、もう少し高い数値を目標にしたい。あいさつをされてから返すのではなく、自分から進んでできるようになれるよう、学級、部活動で指導する。

（５）家庭生活・健康・安全について

|   |                                                           |    |    |           |    |    |           |   |
|---|-----------------------------------------------------------|----|----|-----------|----|----|-----------|---|
| 1 | 子どもは毎日朝食をとっている。                                           | 58 | 24 | <b>82</b> | 62 | 19 | <b>81</b> |   |
| 2 | 必要な用具や翌日の準備は前日に自分で行っている。                                  | 31 | 37 | <b>68</b> | 27 | 36 | <b>63</b> |   |
| 3 | 子どもは睡眠時間は十分とれている。                                         | 16 | 41 | <b>57</b> | 16 | 47 | <b>63</b> |   |
| 4 | 子どもは家庭内の約束や役割を守ろうとしている。                                   | 18 | 50 | <b>68</b> | 13 | 53 | <b>66</b> |   |
| 5 | 子どもは体力向上や健康に留意した生活を送っている。                                 | 13 | 55 | <b>68</b> | 15 | 45 | <b>60</b> | ▲ |
| 6 | 子どもの携帯電話（スマホ）の使い方は適切であり、家庭でしっかりルールを守っている。（持たせていない家庭は回答不要） | 9  | 34 | <b>43</b> | 12 | 35 | <b>47</b> |   |
| 7 | 通学路及び地域の安全は確保されている。                                       | 10 | 53 | <b>63</b> | 14 | 49 | <b>63</b> |   |

・項目６「携帯電話の使い方」については、携帯電話を持たせていない家庭を除いた結果を表記。生徒アンケートでは、７１％の生徒が肯定的評価。つまり、保護者と生徒の間には約２５％の認識の違いがうかがえる。

適切な使用ができるように、情報提供に努め、ルールづくりができようにする。

・項目３の「睡眠時間」では、２４％の生徒が十分な時間をとれていない。保健指導や特別活動の時間を活用し、啓蒙していく。